

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003026	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井畑 陽平		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	井畑 陽平		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	井畑 陽平		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ibata nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部東南アジア研究所		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	演習(木曜日4限)終了後、教室にて対応します。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>◎ 知的活動への動機づけを高める。</p> <p>A 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>B レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>C 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	毎回、指示された課題に取り組み、場合によっては関係する文献の読み込みや演習で発表することに向けた準備をしよう求められる(2h)。報告後、教員や他の学生から受けたコメントを踏まえてさらに改善することが求められる(2h)。		
キーワード / Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	(参考書として) 伊藤奈賀子ほか『大学での学びをアクティブにする アカデミック・スキル入門〔新版〕』(有斐閣、2019年)
受講要件(履修条件)/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	セミナー運営にあたり、積極的に参加することを期待しています。また、積極的なかつ前向きな履修態度について、評価の際にも考慮します。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	井畑陽平/JICAの途上国政府関係者向け研修講師を務めた経験を活かし、学生の視野を広げるとともに、それを身に付けるために自らが考え行動することを促す。
授業計画詳細/Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents
第1回	イントロダクション
第2回	アイスブレイク(5分間自己紹介ほか)
第3回	図書館での講習(予定) 新型コロナウイルス感染症の流行を受け、実地ではなく、オンラインにより実施されることもありえます。
第4回~第13回	アカデミックライティングやグループディスカッション、プレゼンなどの基礎の修得
第14回	学生による成果の報告(予定)
第15回	演習全体の振り返り

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003027	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	宇都宮 謙 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	宇都宮 謙 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	宇都宮 謙 / Utunomiya Yuzuru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	長崎大学経済学部に入学者の初年次学生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yuzuru nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所209室		
担当教員TEL / Tel	+81-95-820-6384		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日5限		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	特になし。		
キーワード / Keywords	漁業; ごみ; 社会経済		
教科書・教材・参考書 / Materials	特になし。インターネット上に講読できる資料を紹介する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	屋外における活動とパソコンを用いた活動に支障がないこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	1. 学研災に必ず加入すること。加入しない場合、実習参加を認めない。 2. 実習は天候がよく海象が穏やかな土曜日ないし日曜日に実施する。あらかじめ日程を定めるので、必ず参加すること。 3. 実習は天候により順延することがある。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回	第2回 図書館ガイダンス
第3回	第3回 MSExcelによる集計・作図法
第4回	第4回 Google Mapsを用いた位置記録法
第5回	第5回 標本採集実習第1回
第6回	第6回 集計と考察
第7回	第7回 集計と考察（つづき）
第8回	第8回 実習準備
第9回	第9回 実習第2回
第10回	第10回 集計と考察
第11回	第11回 集計と考察（つづき）
第12回	第12回 実習準備
第13回	第13回 実習第3回
第14回	第14回 集計と考察
第15回	第15回 総括

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003028	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	岡田 裕正 / Hiromasa Okada		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	h-okada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部東南アジア研究所3階 4月19日に上記建物に移動する予定		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問事項があれば、上記の岡田宛のメールアドレスに送ってください。その際、件名には、学生番号と氏名を書いてください。「件名なし」のメールに対しては返事をしないこともあります。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価し、最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	[ 予習 ] 各回のテーマに関する情報を新聞、書籍、インターネットであらかじめ調べてください。(2h) [ 復習 ] 授業で取り上げたトピックスに関連した書籍や論文を探し、読んでください。(2h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	第2回目で皆さんが持参した記事のコピーが教材となります。ですから、人数分の印刷をしてきてください。		

受講要件 (履修条件) /Prerequisites	特にありません
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	最初は戸惑うこともあると思いますが、お互いに声を掛け合うなどして、話しやすい雰囲気をつくるように心がけてください 大学での今後の学習のひな型となる大切な授業です。高校までの学習態度が受動的であったと思う人は、この授業を通じて、主体的・能動的な学習態度を身に付けるようにしましょう。 第3回目のセミナーで、各自が興味関心をもった記事について報告してもらいます。その後、グループ分けをしますが、このとき自分が関心を持った記事の研究にならない可能性があります。この点はあらかじめご了解をお願いします。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション：自己紹介、学習ポートフォリオ
第2回	研究テーマに関する討議(1) 各自が、新聞やネットから興味関心をもった記事の一つずつ持ちより、それについて紹介する(各自3分程度)。各自、自分が興味関心をもった記事を、人数分印刷して持参してください。自分が調べてみたいテーマを次回までに考えること。
第3回	研究テーマに関する討議(2) 前回のセミナーで紹介された記事の中から自分が興味関心を持ったテーマについて報告をする。これに基づいて、2~4つ程度のグループを作り、具体的なテーマや役割分担を決める。
第4回	図書館ガイダンス(予定が取れば実施。別日になるかもしれないが、その時は、全体の予定を調整する)
第5回	レポートのまとめ方について
第6回~第9回	グループごとの活動
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回~第13回	グループごとの活動
第14回	グループごとの研究のまとめ
第15回	グループごとの研究の最終報告とレポート提出

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003029	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	丸山 真純 / Maruyama Masazumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	丸山 真純 / Maruyama Masazumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	丸山 真純 / Maruyama Masazumi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	masazumi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館6階		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	by appointment		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>予習: 自習の資料や章を読んでくる 2h</p> <p>復習: 授業内容のふりかえりと発展内容・課題に取り組む 2h</p>		
キーワード / Keywords	アカデミックスキル 論理的思考 批判的リーディング アカデミックライティング		
教科書・教材・参考書 / Materials	入門 考える技術・書く技術		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 Library Guidance（必携パソコン持参のこと）
第3回	第3回 学生便覧 / Time Management（学修ポートフォリオ）
第4回	第4回 Academic Skills: 学びのTips
第5回	第5回 Academic Skills: 読む技術
第6回	第6回 Academic Skills: 情報を整理する
第7回	第7回 テーマ設定
第8回	第8回 考える技術・書く技術（1）教科書序章・第1章
第9回	第9回 考える技術・書く技術（2）教科書第2章
第10回	第10回 考える技術・書く技術（3）教科書第3章
第11回	第11回 発表会に向けて、グループによる活動
第12回	第12回 考える技術・書く技術（4）教科書第4章
第13回	第13回 考える技術・書く技術（5）教科書終章
第14回	第14回 発表会準備
第15回	第15回 グループごとの最終発表会



学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003030	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yoshizawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)。		
担当教員研究室/Office	経済学部本館5階 510号室。		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 16:10 ~ 17:40.		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>【予習】報告者になっていない場合でも,テキストの指示された部分は演習前に必ず読んでおくこと。また,報告者に質問する内容を事前に考えておくこと。(1h)</p> <p>【復習】テキストや報告者の作成したレジュメを見ながら,演習内容を確認しておくこと。わからない点はそのままにせず,次回の演習時に質問すること。(1h)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	<p>・戸田山 和久(2012)『新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHK 出版</p> <p>・戸田山 和久(2000)『論理学をつくる』名古屋大学出版会</p>		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003031	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	吉沢 裕典 / yoshizawa yasunori		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yoshizawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)。		
担当教員研究室/Office	経済学部本館5階 510号室。		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 16:10 ~ 17:40.		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前,事後学習の内容/Preparation & Review	【予習】報告者になっていない場合でも,テキストの指示された部分は演習前に必ず読んでおくこと。また,報告者に質問する内容を事前に考えておくこと。(1h) 【復習】テキストや報告者の作成したレジュメを見ながら,演習内容を確認しておくこと。わからない点はそのままにせず,次回の演習時に質問すること。(1h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	・戸田山 和久(2012)『新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHK出版 ・戸田山 和久(2000)『論理学をつくる』名古屋大学出版会		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003032	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山岡 時生 / yamaoka tokio		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山岡 時生 / yamaoka tokio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山岡 時生 / yamaoka tokio		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tokio.yamaoka nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館624号室		
担当教員TEL / Tel	連絡はメールでお願いします。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	ゼミの前後が望ましいですが、別途質問等ある場合には、メールでアポをお願いします。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的・批判的に物事を考えることができる。</li> <li>・他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</li> <li>・ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年度セミナーに出席し、グループ作業やゼミに積極的に貢献したことを特に評価します。以下の通りですが、詳細評価基準はLACCに掲載します。</p> <p>自主的な学修活動が見られたか、また、自主的な学修態度が形成されたか。</p> <p>問題提起または問題点について十分な資料収集や思考を行っていたか、また、十分な理解ができていたか。</p> <p>発表者として適切に発表を行えたか(自分の考えを他人に伝えることができ、他人の意見を理解することができたか)。</p> <p>聞き手は討論に積極的に参加したか。</p> <p>授業での成果を適切にレポートにまとめることができたか。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	班別レポートについての事前に十分な予習、調査を行い(2h)、また、ディスカッションにおける指摘事項等について十分な復習、調査を行うこと(2h)。		
キーワード / Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	特段なし。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	まずはどのようにレポートを書くか、どのように他の生徒と共同して作業するかについて学ぶ場ですので、しっかりと自分の意見を言うようにしてください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	教員は財務省税関より出向中。 国際機関（UNCTAD）や在外（在ベルギー大使館、米国プリンストン大学）での経験が豊富。 専門はWTO、WCO、EPA等の国際経済法。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回	第2回 論理的思考について
第3回	第3回 レポートの書き方について
第4回	図書館ガイダンス（未定）
第5回	第5回 グループ分け、研究テーマ討議
第6回	第6回 研究テーマ討議
第7回	第7回 研究テーマ討議
第8回	第8回 グループごとの活動
第9回	第9回 グループごとの活動
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 グループごとの活動
第12回	第12回 グループごとの活動
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告
（注）	内容は変更がありえます。上記は現時点での暫定的なもので、第1回講義で予定を説明します。

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003033	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山内 伸隆 / yamauchi nobutaka		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山内 伸隆 / yamauchi nobutaka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山内 伸隆 / yamauchi nobutaka		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nobutaka.yamauchi@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	本館(学務係が1階にある棟)6階602号室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6331		
担当教員オフィスアワー/Office hours	いつでもどうぞ(オンラインでも可能です)。ただし、メールでのやりとり以外については、事前に日程調整メールをください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	「自ら学び、考え、主張し、行動することができる」 更には、 ・論理的・批判的に物事を考えることができる。 ・他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ・ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	毎回、指示された課題に取り組み、場合によっては関係する文献の読み込みや演習で発表することに向けた準備を求められる(2h)。報告後、教員や他の学生から受けたコメントを踏まえてさらに改善することが求められる(2h)。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	戸田山和久著「論文の教室: レポートから卒論まで 第23刷」(NHK出版)		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	特にありません。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	大学での今後の学習のひな型となる大切な授業です。高校までの学習態度が受動的であったと思う人は、この授業を通じて、主体的・能動的な学習態度を身に付けるようにしましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	山内 伸隆 / 税務行政に携わった経験 / 税務、マイナンバー制度、IT戦略の立案、システム開発などの自身の経験を活かし、授業を進めます。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告



学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003034	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	moriyasu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所3階 313号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜正午から12時40分。この時間帯以外を希望する場合はメールでアポイントを取ること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組(40%)、プレゼンテーション(30%)、最終レポート(30%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	<p>事前: 教員が事前に指定した教材を学習しておくこと(0.5h)</p> <p>事後: 授業中に指定された課題について学習すること(0.5h)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003035	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所2階		
担当教員TEL/Tel	095-820-6359		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週金曜日午後2時から午後3時まで。 教官研究室(東南アジア研究所210, 095-820-6359, afukaura_nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	毎回の課題を欠かさず行うこと。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students		
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
第1回	第1回 オリエンテーション	A
第2回	第2回 課題1：自分のことを調べる(1)－誕生日は何の日？	C D
第3回	第3回 課題1：自分のことを調べる(2)－誕生日は何の日？	C D
第4回	図書館ガイダンス	B
第5回	第5回 課題2：他者にアピールする(1)－書評	B C D
第6回	第6回 課題2：他者にアピールする(2)－書評	B C D
第7回	第7回 実地研修(1)	B C D
第8回	第8回 課題3：知らないことを調べる(1)－この経済学者はどんな人？	B C D
第9回	第9回 課題3：知らないことを調べる(2)－この経済学者はどんな人？	B C D
第10回	第10回 課題3：知らないことを調べる(3)－この経済学者はどんな人？	B C D
第11回	第11回 実地研修(2)	B C D
第12回	第12回 課題4：問いの発見(1)	B C D
第13回	第12回 課題4：問いの発見(2)	B C D
第14回	第12回 課題4：問いの発見(3)	B C D
第15回	第15回 まとめ	A

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003036	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	千野 厚 / Chino Atsushi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	千野 厚 / Chino Atsushi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	achino nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	本棟626		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールにて個別に日時設定		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p> <p>リアルタイムオンライン型で行う予定。詳細はLACSおよびメールにおいて事前に告知する。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>(予習) 報告者になっていない場合でも, テキストの指示された部分は演習前に必ず読んでおくこと。また, 報告者に質問する内容を事前に考えておくこと。(2h)</p> <p>(復習) テキストや報告者の作成したレジュメを見ながら, 演習内容を確認しておくこと。わからない点はそのままにせず, 次回の演習時に質問すること。(2h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	千野 厚/ 製造業企業(ABB(株))財務部における実務経験/ 同社での資金運用・調達・リスク管理の経験に基づき解説
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003037	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大角 道子 / Ogaku Michiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ohgaku nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	本館5階512研究室		
担当教員TEL / Tel	開講時に必要に応じて周知		
担当教員オフィスアワー / Office hours	開講時に周知		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている。</li> <li>2. 自分の考えについて, わかりやすく伝え, 討論することができる。</li> </ol>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーの活動への主体的・積極的な参加態度(50%)およびレポートの完成度(50%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>事前: テキスト担当部分を読み他のメンバーに報告できるようにまとめる。(予想される学習時間2時間)</p> <p>事後: テキストでわからないところを別の文献で調べて理解する。(予想される学習時間2時間)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	伊藤秀史『契約の経済理論』有斐閣		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	毎回長崎大WiFiにつながるPC必携のこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2999 （E-MAIL）support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	上記テキストはやや上級で前提知識として次が想定されています。 中級ミクロ経済学、数学、確率論、ゲーム理論。 とりわけ、理論モデルの理解には最適化理論の習熟が重要となりますので、例えば神谷・浦井『経済学のための数学入門』（1996）や岡田『経済学・経営学のための数学入門』（2001）なども参照して学習してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1～15回	研究報告とディスカッション



学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003038	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大角 道子 / Ogaku Michiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ohgaku nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	本館512		
担当教員TEL / Tel	必要に応じて授業で周知.		
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を身につけ, 効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーの活動への主体的・積極的な参加態度(50%)およびレポートの完成度(50%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>事前: 担当部分を読み他のメンバーに報告できるようにまとめる。(予想される学習時間2時間)</p> <p>事後: テキストでわからないところを別の文献で調べて理解する。(予想される学習時間2時間)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	伊藤秀史『契約の経済理論』有斐閣		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	毎回長崎大WiFiにつながるPC必携のこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	特段なし。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業は学生が主体となって進めていくことになります。 上記テキストはやや上級で前提知識として次が想定されています。 中級ミクロ経済学, 数学, 確率論, ゲーム理論。 とりわけ, 理論モデルの理解には最適化理論の習熟が重要となりますので, 例えば神谷・浦井『経済学のための数学入門』(1996)や岡田『経済学・経営学のための数学入門』(2001)なども参照して学習してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回から第15回	研究報告とディスカッション

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003039	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	島田 章 / Shimada Akira		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部・昼間コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shimada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館501		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業終了後の10分間		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	資料の収集、発表、レポートの作成の方法などについて学ぶ。 授業は可能な限り対面で実施するが、対面が不可能な場合はオンデマンドやリアルタイムなどの方法も用いる。		
授業到達目標 / Course goals	DP-1:基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけ使うことができるようになる。 DP-3:自分の考えについて、わかりやすく伝え、討論することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	資料収集、報告資料作成、口頭報告、質疑応答が50%、筆記レポートが50%。全体の60%を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	予習:自分の研究テーマに関連する資料の収集と整理(0.5h)。 復習:討論等によって生じた問題の克服と研究の修正(0.5h)。		
キーワード / Keywords	経済、経営		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	私に用事があるメールを送る場合は件名に「2021年度初年次セミナーの誰々（名前、学生番号）」で、用件は何々（例えば、質問）」などを書いてください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	研究テーマの探索と研究グループの編成
第3回	研究グループごとの研究テーマの決定、研究計画の立案
第4回	スライドや筆記レポート作成についての学習（資料収集ガイダンスなどへの出席を含む場合がある）
第5回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成（1）
第6回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成（2）
第7回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成（3）
第8回	中間報告会（スライドをつかったプレゼンテーション）
第9回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成、コメントにもとづいた修正（1）
第10回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成、コメントにもとづいた修正（2）
第11回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポート作成、コメントにもとづいた修正（3）
第12回	最終報告会（スライドをつかったプレゼンテーション）の準備
第13	最終報告会（スライドをつかったプレゼンテーション）
第14回	筆記レポートの提出の準備
第15回	筆記レポートの提出
第16回	予備日

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003040	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	白水 桂子 / Shirouzu Keiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	白水 桂子 / Shirouzu Keiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	白水 桂子 / Shirouzu Keiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kuwata nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所2階		
担当教員TEL/Tel	メールで連絡してください。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールでの連絡に対応します。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>「自ら学び,考え,主張し,行動することができる」更には,論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など)40%,プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など)30%,レポート(構成,文章表現など)30%、により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>【予習】 グループごと、又は個人のの活動を実践するために、予め資料の収集や読解等をする。(2h)</p> <p>【復習】 授業での活動の中で得た資料内容及び活動内容の理解を深める。(2h)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 2回以降のスケジュールについて
第2回	研究テーマに関する討議
第3回	研究テーマに関する討議
第4回	図書館ガイダンス（予定）
第5回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	レポートのまとめ方について
第8回	グループごとの活動
第9回	グループごとの活動
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	グループごとの活動
第12回	グループごとの活動
第13回	グループごとの研究のまとめ 学修ポートフォリオについて
第14回	グループごとの研究のまとめ
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003041	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	林川 万理水 / Hayashikawa Marina		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hmiyuki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	片淵本館610		
担当教員TEL / Tel	095-820-6386		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日14:30-16:00(メールで要予約)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前,事後学習の内容 / Preparation & Review	テキスト理解と発表のための事前自習と章末問題の事後自習。その他ディスカッションのための準備等。(1h)		
キーワード / Keywords	情報収集,引用マナー,プレゼンテーション		
教科書・教材・参考書 / Materials	内藤文雄『会計学エッセンス 第4版』中央経済社,2020年。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	初年次ですからわからないことがたくさんあるのが自然です。4年間の大学生活で必要となる学術的マナーを理解し、情報のインプットからアウトプットまでの流れを体験してみましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	第2回 研究テーマに関する討議(1)
第3回	第3回 研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	第5回 研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	第7回 実地研修(1)
第8回	第8回 グループごとの活動(1)
第9回	第9回 グループごとの活動(2)
第10回	第10回 グループごとの研究の中間報告
第11回	第11回 実地研修(2)
第12回	第12回 グループごとの活動(3)
第13回	第13回 グループごとの研究のまとめ(1), 学修ポートフォリオについて
第14回	第14回 グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	第15回 グループごとの研究の最終報告



学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20210581003042	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	穴倉 学 / Shishikura Manabu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	穴倉 学 / Shishikura Manabu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	穴倉 学 / Shishikura Manabu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shishi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所206号		
担当教員TEL / Tel	095(820)6396		
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業時間終了後1時間		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>授業内容の理解と発表の為に,事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。またディスカッションには積極的に参加すること。講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(1h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	第1回目の授業で必要となる教科書,参考文献などを提示する予定です。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	演習への積極的な参加を期待します。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	研究テーマに関する討議1
第3回	研究テーマに関する討議2
第4回	資料収集及び参考文献の収集（図書館ガイダンス等を含む）
第5回	研究計画の作成1
第6回	研究計画の作成2
第7回	レポート作成方法に関するガイダンス
第8回	グループごとの活動1
第9回	グループごとの活動2
第10回	研究の中間報告
第11回	グループごとの活動3
第12回	グループごとの活動4
第13回	研究のまとめ1
第14回	研究のまとめ2
第15回	研究の最終報告